

令和 8(2026)年度

第 1 回上三川町地域公共交通活性化協議会 議事概要

- 1 開催日時 令和 8(2026)年 6 月 19 日(金) 午後 2 時～3 時
- 2 開催場所 上三川町役場 3階 中会議室
- 3 出席者 会長ほか委員 11 名(うち代理出席者 3 名) 欠席 3 名

議事要旨

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 委員紹介
- 4 副会長指名 鶴見委員を指名。鶴見委員承諾。
- 5 (1)デマンド交通かみたん号の利用状況について(報告)

資料1・2に基づき、令和 7 年度利用実績・土令和 8 年度曜実証運行状況について事務局から報告

○主な質疑及び意見

委員 :当日に予約をする人はどのような人が想定されるか。

事務局 :病院などの利用で使う際は、往路の場合は前もって予約する方が多いが、病院の帰りの時間が読めないなどの理由から、当日の予約をする人が多いようである。

委員 :行きはいいが帰りの便が乗れない場合もある。待てば乗ることができるのか。

事務局 :帰りについては、待つ時間が長くなる場合があり、待てない場合は乗ることができない。お断わりのカウントは一時間以上待つ必要があったので乗車をしなかったケースを数えている。

委員 :目的地別利用件数の中に、獨協医大は何にカウントされているのか。

事務局 :石橋駅からゆうがおバスを使って獨協医大に行くので、駅にカウントしている。

委員 :土曜日運行の場合は病院への利用が少なくなっている。これはどういう理

由だと考えられるか。

事務局 :大きな病院は土曜日に休診のところが多いので、降車場所を病院として
いる件数が少なくなっていると想像できる。

委員 :インターネットは 5 営業日前・電話では 2 週間前からと差を付けているの
はなぜか。

事務局 :DX 推進の立場から、インターネットの利用を推進したいところではある。し
かし、インターネットと電話に差を付けないと、インターネットで予約をする
際に一気に予約されてしまうので、電話での予約が不利になってしまう。
利用者の多くが高齢者であることから、電話での予約がメインであるので
電話での予約者が不利にならない様に配慮している。

委員 :インターネットを利用するにあたり、使えない人がそんなに多いのか。

事務局 :スマートフォンを利用できる層が高齢化しているのは事実だが、現在スマ
ートフォンを利用できる層は自車で移動できるため、デマンド交通を利用
していないことなどが考えられる。インターネットの利用者は、昨年と比べ
ると増加している。

委員 :土曜日実証運行の利用についての比較対象として、各曜日での利用状況
があると分かりやすい。土曜日の利用についてはどういう感触があるか。

事務局 :利用状況としては、病院が休みであることから平日より低い状況である。
土曜運行が始まったばかりであるので、PR をしてその後の利用状況を確認
したい。

(2)地域公共交通計画の評価(案)について(協議) 資料 3

資料 3 に基づき説明し、承認

(3)地域公共交通確保維持事業に係る認定申請書(案)について(協議) 資料3

資料3に基づき説明し、承認

○主な質疑及び意見 特になし

(4)上三川町地域公共交通計画の改定について(協議) 資料3

資料 4 に基づき事務局からの報告

○主な質疑及び意見 特になし

(5)その他

○主な質疑及び意見

委員 : 一人当たりの運行費用についてはどの程度か。

事務局 : 委託料から収入分を引いて利用人数で割った値から、1,684 円程度である。

委員 : この利用率は高いほうなのか。

事務局 : 他のデマンド交通から比較しても高いほうである。

4 閉会